

# 大会宣言

しまね労連は、「希望に輝く未来のために、今ともにたたかおう」、「すべての働く者の人間らしい生活を実現しよう」のスローガンを掲げ、結成以来さまざまな逆風や攻撃に屈することなくたたかい続け、やがて25周年を迎えようとしています。

私たちは、本日ここに第26回2014年度定期大会を、開催しました。

情勢は、しまね労連にたたかう労働者のセンターとしての役割を、いっそう発揮・奮闘することを求めています。

安倍政権による戦後最悪の「暴走政治」が続いています。

大会討論では、戦争する国づくりに反対し、憲法を守りいかにするための県民過半数をめざす「輝け憲法署名」の前進や、地域共同運動の躍進が、戦争反対世論の大きな変化をつくり出していることを確認しました。

年金・医療・保育・介護などの社会保障制度解体の実態を、職場・地域から告発する報告は、安倍政権の偽りを深刻に描き出しました。

職場からの春闘のたたかいでは、屈することを知らぬ賃金・労働条件の改善要求闘争など、労働組合運動の本流を県下の働く仲間たちに知らせ、激励を与えています。

島根原発再稼働反対・再生可能自然エネルギー社会をめざす運動は、電力独占と真っ正面からたたかう唯一の労働組合のセンターとして、その存在を県民運動の中に示すことになりました。

秋・年末闘争では、ストライキなどを背景にする一時金闘争と、「戦争する国」づくりストップ、「安倍雇用改革」反対の運動を結合し、安倍政権退陣を迫る県民世論づくりの憲法キャラバンにとりくむことになりました。

介護福祉の職場で働く労働者への、新たな「組織拡大総がかり作戦」の申し合わせは、5000名しまね労連達成と150万全労連の展望を開く大きな躍進となるでしょう。

私たちの要求と、たたかいの課題は山積みです。

「大幅賃上げ」、「格差是正とすべての労働者の賃金底上げ」、「一日8時間労働にこだわるたたかいを」、「全国一律最低賃金1000円以上、公契約法制定」、「ブラック企業をなくせ」、「労働者派遣法再改悪阻止など労働法制のたたかい強化を」、「非正規労働者の組織化と処遇改善」、「第2の賃金社会保障解体阻止のたたかい」、「なくせ原発」、「消費税増税もとに戻せ」、「T P P即時撤退」、「安倍教育再生反対のたたかい」、「集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回させる運動」、「辺野古沖基地建設反対、米軍機の超低空飛行訓練即時中止」等々、数えれば限りがありません。

いま、私たちは時代の大きな曲がり角に立っています。

労働者・国民を苦しめるその本質が、政治の暴走の中で可視化され、島根でも「みどりのエネルギー条例制定運動」が示したように、労働者・国民の一致する要求でのたたかいが、全国各地で燎原の炎のように広がり、変革の時代へと動き始めています。

働く仲間たち！今ともにたたかいましょう。

しまね労連は、全国で広がる「安倍政権打倒」の声に呼応して、安倍政権退陣を求めたたかいます。

大会スローガンの“許すな！戦争する国づくり、労働者使い捨て社会、つくろう！憲法を守りいかに平和と豊かな社会、なくそう！危険な原発、進めよう！対話と共同、組織拡大”を高らかに掲げ、私たちはたたかう労働組合のセンターとして、常に先頭にあり続けます。

以上、宣言します

2014年9月27日

島根県労働組合総連合 第26回定期大会